

四十四田ダムで発生したコイの へい死に関する情報(第2報)

四十四田ダムで6月24日に発見されたコイのへい死について、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所での検査の結果、コイヘルペスウィルス（KHV）病であることが確認されました。

これにより、**四十四田ダム上流域**では、**コイの持ち出しが禁止**されます。
また、**四十四田ダム**では、引き続き**監視体制を強化**し、**ダム湖内の巡視**を行うとともに、**へい死した魚の回収及び処理**を行っていきます。
へい死したコイ等、見つけましたらご連絡をお願いします。

これまでの状況：

- 平成22年6月24日14時50分頃、四十四田ダム湖内を巡視中に体長30～40cmのコイ及びフナがへい死(目視では、約50匹)しているのを確認。
- 翌25日朝から四十四田ダム職員及び岩手県内水面水産技術センター職員と現地の状況を確認し、県内水面水産技術センターでコイ3検体を持ち帰り検査を行う。
- 県内水面水産技術センターの検査結果により、専門機関による検査が必要であると判断されたことから、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所へ確定診断を依頼。
- 平成22年7月1日 独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所での**検査結果、コイヘルペスウィルス(KHV)病**であることが**確定**。

今後の対応：

- 引き続き、**ダム湖内の監視強化**を行います。
- コイのへい死体**については、**回収し処理**します。

お願い：

- ダム湖内で魚のへい死を発見した場合は、下記の問い合わせ先もしくは、岩手県農林水産部水産振興課（TEL019-629-5818）へ情報提供をお願いします。
また、**四十四田ダム上流域**においては**コイの持ち出しが、禁止**されますので、**ダム湖外への持ち出しを行わないよう**お願いします。

北上川ダム統合管理事務所ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

岩手県ホームページ <http://www.pref.iwate.jp/>

※発表記者会： 岩手県政記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省 北上川ダム統合管理事務所 副 所 長 鈴木弘二 管理第二課長 藤原 巖 盛岡市下厨川字四十四田1 TEL 019-643-7972